

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 終礼や職員会議で子どもの姿を伝え合い、発達の連続性を考慮した教育・保育の研究、実践を行う。	(1) ◎	全園児の姿を伝え合うことで、発達の連続性を考慮しながら研究を進めることができた。
		(2) 保育者の自己評価や保護者へのアンケートを行い、全職員で振り返りをし、教育・保育の質の向上を図る。	(2) ◎	結果について全員で読み合わせをし、良かったところや改善点について確認した。
		(3) 保育カウンセラーや専門機関の助言・研修をもとに、個々の対応や支援について考える。	(3) ◎	担任以外の職員もケース会議に参加して対応や支援について話し合い、園内で共通理解をした。
		(4) 毎月園内外の安全点検を行い、環境整備と安全管理を行う。	(4) ◎	園庭や遊具の点検は毎月当番を決め、いろいろな職員が目で確認するようにした。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 積極的に研修に参加して、得た知識を職員間で共有し、園全体の質の向上に努める。	(5) ◎	どの職員も8回以上研修に参加し、学びを深めることができた。
		(6) 園長・主幹保育教諭研究会での情報について共通理解し、教育・保育要領についても理解を深める。	(6) ◎	
		(7) 園内研修担当、主幹保育教諭が中心となり、園内研修を計画的に進めていく。	(7) ○	時間が十分に取れないこともあったので、計画をしっかりと立てるようにしたい。
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 送迎時や懇談会、連絡ノートなどで情報交換を行い、子育ての悩みや不安解消に努める。	(8) ◎	必要に応じて全職員で話し合い、一人一人に丁寧に対応することができた。
		(9) 食事だよりや保健だよりの配布、感染症の情報提供を行い、健康管理を推進する。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 毎日園開放をし、遊ぶ場を提供したり、子育て相談や子育て支援を行ったりする。	(10) ○	開放はしていたが、参加者が少ないため、地域への発信方法を考えていきたい。
		(11) 子育て支援センターや子育てサポート事業の情報提供をしていく。	(11) ◎	
		(12) 子育て支援の研修に参加し、実践力の向上を図る。	(12) ◎	
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 保護者へ健診や育児教室への参加を促す。	(13) ◎	ポスターを目につきやすいところに貼るなどし、意識が持てるようにした。
		(14) 小学校職員と年間の活動計画を立てて実践し、年度末には就学児の情報交換をする。	(14) ◎	月1回縦割り班活動や体育大会などの行事に参加できた。詳しい情報交換もできた。
		(15) 小学校職員と授業参観、保育参観、連絡会を通して、相互理解を深める。	(15) ○	連絡会は計画通りできた。参観は、時間があまりとれなかったが、1回ずつはすることができた。
		(16) こども家庭センターやこども療育センターなどの専門機関と連携を図る。	(16) ◎	気になる園児について、情報交換をしたり研修をしてもらったりした。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 公民館（地域子育て支援事業等）で開催する行事の情報提供を行ったり、行事へ参加したりする。	(17) ◎	家庭教育講座への参加を呼び掛けたり、園児向けのイベントの協力をしたりした。
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 小学生や地域の方と交流する機会を設ける。	(18) ○	地域の方と交流する機会があまりないので、積極的に働きかけていきたい。
		(19) 園の活動について公民館や地域へ発信する。	(19) △	お便りだけでなく、園の活動を知ってもらえるような発信の仕方を考えていきたい。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 福井市内外の子育てサークルなどの情報の提供をしていく。	(20) ○	
		(21) 地域の自然や文化、行事などについて知り、子どもたちに伝えていく。	(21) ◎	園外保育で地域散策をしたり、七五三詣で神社で話を聞いたりすることができた。
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 文殊教育懇話会に参加し、乳幼児の教育・保育についての取り組みを発信していく。	(22) ◎	年2回の教育懇話会に出席し、園の取り組みを伝えたり、地域や学校の様子を聞いたりできた。
		(23) 園内研修や県内外の研修などで、社会の動向や求められる役割について学ぶ。	(23) ◎	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムについて全職員で共通理解し、実施・評価をしていく。	(24) ○	研修を受けたことで、全職員の理解が深まったので、来年度につなげていきたい。

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。